

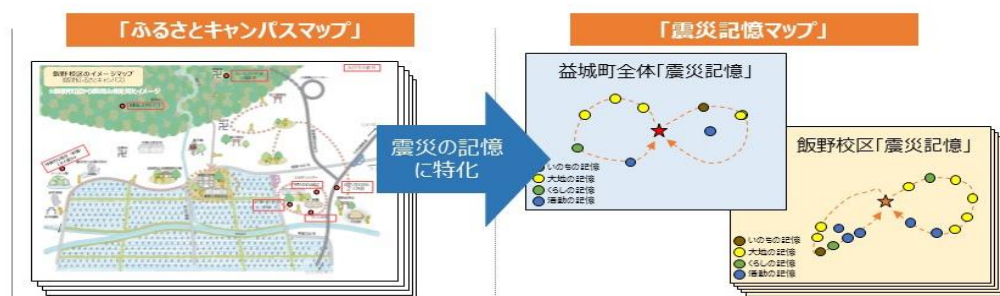
## 震災記念公園専門部会の活動報告

### 1. 専門部会の目標

- 益城町内における防災教育を行う場としての震災記念公園の整備

### 2. 目標達成に向けて今年度実施した取組

- 平成29年度に作成した「ふるさとキャンパスマップ」の今後の展開について議論
  - 誰にどのように使ってもらうのかなど、具体的な活用方法について専門部会内で議論を行った。



- 震災記念公園の中心拠点としての役割を役場新庁舎に整備すべく、新庁舎整備部門との連携
  - 整備スケジュールの調整や設計の進捗状況等を確認するとともに、専門部会での議論の状況の共有を行った。

### 3. 今後の取組予定

- 「震災記憶マップ」の制作に向けた要素の抽出
  - 「ふるさとキャンパスマップ」から「震災記憶マップ」のテーマに沿った要素の抽出を行うとともに、これまでの様々な場でのヒアリング・アンケートなどからさらに要素を充実させる。また、震災遺構保存・活用専門部会で選定している28の震災遺構や防災教育専門部会での検討状況を踏まえて「震災記憶マップ」を作成していく。
  - 作成した「震災記憶マップ」を再度、記憶の継承の観点で住民の方からのご意見を伺っていく。
- 役場新庁舎の整備に向けた震災記念公園としての中心拠点機能の導入に向けた連携
  - 役場新庁舎の整備に向けては、平成31年度末にかけて設計を行うことから、次年度中に整備可能なスペースやその配置が概ね確定する。設計の状況等について新庁舎整備部門と連携を取り合いながら、中心拠点の整備を目指す。
- 校区拠点の整備
  - 校区拠点候補の現状確認を行うとともに、拠点周辺で実施可能な事業がないかさらに検討を行う。